

3つの時間帯で賢く使う

3時間帯別電灯 eタイム3 (Mプラン)

1日を3つの時間帯に分けて電気料金を設定したもので、割高な「午後時間」が5時間ある代わりに、割安な「夜間時間」が10時間と長く、さらに「朝晩時間」も「午後時間」より割安な料金メニューです。

契約容量が7kVAまたは8kVAのお客さまにご加入いただけます。

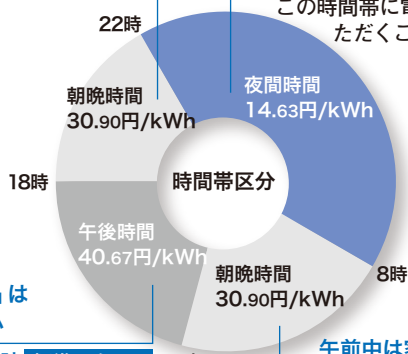
夕方からは家族団らんタイム

18時→22時

「夜間時間」はおトクなタイム

22時→翌朝8時

電気料金が割安な「夜間時間」。この時間帯に電気をご使用いただくことをおすすめ。



「午後時間」は節約タイム

13時→18時 標準パターン

「朝晩時間」よりも割高なので節電をしたり、電気のご使用を「朝晩時間」に移すなどの工夫を。

午前中は家事タイム

8時→13時

※各時間帯区分の金額は1kWhあたりの電力量料金単価(税込)です。
※時間帯区分は標準パターンのものです。

ポイント1 1日を3つの時間帯に分けて電気料金を設定

ポイント2 「朝晩時間」よりも割安な「夜間時間」は10時間と長め

ポイント3 「午後時間」は「朝晩時間」よりも割高なので節約タイムに

■電気料金単価表

	区 分	単 位	単 価
基本料金	1契約		3,234.00円
	午後時間	1kWh	40.67円
	朝晩時間	1kWh	30.90円
電力量料金	夜間時間	1kWh	14.63円
	料金割引	Mプラン割引額※	1契約 510.00円

※Mプラン割引額:契約容量が7kVAまたは8kVAのお客さまを対象とした「eタイム3 (Mプラン)」では、電気料金から「Mプラン割引額」として510円を割引きます。

■電気料金の計算方法

基本料金(1契約) ①

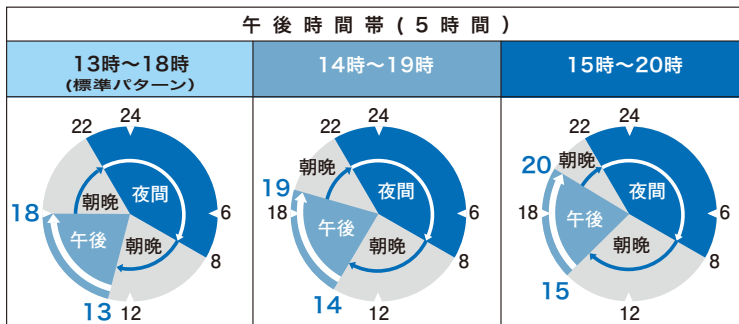
電力量料金
 { 午後時間使用電力量 × 午後時間の単価 }
 + { 朝晩時間使用電力量 × 朝晩時間の単価 } ②
 + { 夜間時間使用電力量 × 夜間時間の単価 }
 + { 使用電力量(合計) × 燃料費調整単価 }

再生可能エネルギー発電促進賦課金
 = { 使用電力量(合計) × 再エネ発電賦課金単価 }
 [円未満切捨て] ③

Mプラン割引額(1契約) ④

ご請求額 = ① + ② + ③ - ④ [円未満切捨て]

「午後時間帯」を3パターンからお選びいただけます。



午後時間帯の選択例

- 夕方から外出されるご家庭 → 15時～20時 (ご不在の間は電気暖房機の設定温度を控えめると効果的です。)
- 18時までには外出し、それ以降にご在宅となるご家庭 → 13時～18時 (標準パターン)

※時間帯の変更日以後1年間は、原則として再度変更することはできません。

注1: この電気料金単価表には、燃料費調整単価を含まず、消費税等相当額を含みます。

注2: この電気料金単価表に基づいて計算される電気料金は、支払期日(検針日の翌日から起算して30日目)までにお支払いいただいた場合の料金となります。支払期日を経過してお支払いになりますと、その経過日数に応じて、1日あたり約0.03%(年10%)の延滞利息をお支払いいただきます。なお、支払期日の翌日から起算して10日目までにお支払いいただいた場合、延滞利息はいただきません。

- 電気料金単価表は、令和2年10月1日実施単価です。
- 平成29年3月31日をもって、新規加入の受付を終了いたしました。
- 電気のご使用に関するお客さまと北海道電力とのご契約やお取引は各種約款に基づき行われております。

詳しくは、北海道電力の事業所窓口または北海道電力のホームページ(www.hepco.co.jp)にてご覧いただけます。